

消化管食物負荷試験を受けられる患者様、ご家族様へ

患者氏名 @PATIENTNAME 様 (ID: @PATIENTID) 生年月日: @PATIENTBIRTH 性別: @PATIENTSEXN 説明日:

説明者:

日時	入院当日 / ()			退院日 / ()
	負荷試験前	負荷試験中	負荷試験後	食物負荷試験 翌日
食事	・試験当日の朝食は8時までにお済ませください。飲水は当日10時まで可能ですが嘔吐を誘発しない範囲にしてください。	・検査中の飲食は負荷食品 ・お茶のみです。嘔吐を避けるため飲水は可能な限り控えて下さい。 	・食品負荷4時間後から昼食摂取が可能です。空腹を我慢できない時は昼食開始時間について医師とご相談ください。 ・昼食～翌朝の食事が欠食となる方は入院時にご持参下さい。	・退院後の負荷食品については、別紙「負荷試験結果とご自宅での摂取のご案内」をご参照してください。
安静度	・検査前は病棟内でお過ごしください。	・ベッド上や抱っこでお過ごしください。 ・ナースステーション前にDVDがございますのでご利用ください。	・負荷試験終了まではベッド上でお過ごしください。 ・検査終了後は激しく走ったりせず安静にお過ごし下さい。	
検査	・入院手続き後病棟へ上がられたら「負荷食品」、「質問票」、「同意書」を看護師にお渡しください。 ・「アレルギー出現時のお薬」は3日前より中止して下さい。 ・血液検査を行います。	・負荷試験は10時から食品を1回摂取します。 ・検査中に足の指に体内の酸素の値を計測するモニターを装着します。靴下をご用意ください。 ・症状出現時は血液検査や便検査を追加で行います。	・検査終了は14時頃(負荷試験後4時間)となります。ただし、その後下痢などの症状が出現する可能性があるので安静にお過ごし下さい。	・朝、医師の診察と自宅での摂取のご案内をします。 
内服	・普段飲んでいるお薬、外用薬、吸入薬があれば看護師へお申し出ください。			
点滴	・点滴を挿入します。	・症状出現時は輸液や薬剤を投与する場合があります。		退院が決定した後抜針します。
その他	・入院時、身長、体重、体温や血圧などを測定します。 ・1日の流れや病棟のご案内をします。 ・体調不良(咳、鼻水、発熱、嘔吐、下痢など)がある際は看護師にお伝えして下さい。	・入院時と検査開始後から30分～数時間ごと、退院前に症状の観察を行い、体調に変化がないかを確認していきます。 ・アレルギー反応出現時は必要な内服、吸入、注射などの処置を行います。 ・顔色や唇の色が悪い、発疹の出現、喉の違和感、嘔吐、下痢症状などに気づいたら近くの医療者又はナースコールにてお知らせください。		・退院は10時～11時頃となります。書類や会計の説明があるのでお部屋でお待ちください。